クオーツ 電子音目覚まし時計　取扱説明書

取扱説明書番号 E221-ZXXZ

お買い上げいただきありがとうございます。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

発売元　**リズム時計工業株式会社**

〒330-9551　埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
http://www.rhythm.co.jp

お問い合わせ先　　お客様相談室　0120-557-005（フリーダイヤル）

受付時間 9:00～17:00　（土日、祝日および当社休日を除く）

アフターサービスなどについてご不明なことがありましたらお客様相談室にお問い合わせください。
お問い合わせに際しては、製品番号（型番）「4REA20RH」をお伝えください。

（Y0901）

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品の保有について

この時計の修理用性能部品（電子回路・歯車等）は製造打ち切り後、3年間を基準に保有しています。ただし、外装部品（ケース・文字板等）の修理には、類似の代替品を使用したり、現品交換させていただくことがあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。（保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。）

安全にお使いいただくために（はじめにお読みください）

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について

表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。

警告　この表示は、「**死亡または重傷などを負う可能性が想定される**」内容です。

注意　この表示は、「**傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される**」内容です。

お守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明しています。（表示の一例です。）

禁止　この表示は、してはいけない「**禁止**」内容です。

強制　この表示は、必ず実行していただく「**強制**」内容です。

■誤飲による事故防止について

警告　小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

分解禁止　分解したり改造しないでください。故障の原因になります。

注意　本製品は精密機器です。落としたりして衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。

液晶表示板について

注意　表示部が破損して液晶が手などについた場合は、石鹸でよく洗い流してください。口や目に入ったときは、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受けてください。

■使用場所について

禁止　下記のような場所では使わないでください。
機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。

- ●温度が+50℃以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所や暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- ●温度が−10℃以下のところでは、プラスチックが劣化したり、電池の性能が低下することがあります。
- ●浴室など湿気が多いところ。
- ●ほこりが多く発生するところ。
- ●テレビ・OA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。
- ●車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- ●温泉場など、ガスの発生する所。
- ●多くの油を使用する所。霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。
- ●プラスチック製の時計の場合、軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、相互に色移りしたり、付着することがあります。

電池のご注意　（電池の正しい使い方）

電池のご使用上のポイント　正しく使って事故をなくしましょう

- **●プラス（+）、マイナス（−）を間違えない。**
- **●種類の異なる電池を混ぜない 。**
- **●時計が止まったらすぐに電池を取り外す。**
- **●幼児の手が届かないところに置く 。**
- **●古い電池と新しい電池を混ぜない。**
- **●長期間使用しないときは電池を取り外す。**
- **●電池を新しくするときは、全部取り替える。**

電池の種類について

- ●本製品は 電池の特性に合わせて設計されています。指定以外の電池では、製品仕様を満たさない場合や正常に機能しないことがあります。
- ●一般に充電式乾電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。

取り扱いについて

電池からの液もれや発熱、破裂を防止するために、つぎのことをお守りください。

注意

- ●電池に傷をつけたり、分解しない。
- ●電池を充電しない。
- ●時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- ●電池をショートさせない。
- ●時計を使用しないときは電池を取り外す。

液もれが起きてしまったとき

警告　**電池からもれた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療をうけてください。**
衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。

注意　**もれた液に直接触れないでください。**
ゴム手袋をして電池をはずし、もれた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときはお買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

電池の寿命について

- ●付属の電池は、工場を出荷するときに入れていますので、製品仕様より短い期間で電池の交換が必要なことがあります。
- ●使用環境の温度などにより、製品仕様より電池寿命が短くなることがあります。
- ●買い置きの電池を使用した場合、保管期間や状態により、電池寿命が短くなることがあります。

電池の廃棄

- ●お住まい地区自治体の指定にしたがってください。

注意　火に入れると破裂の原因となり危険です。

時計の廃棄

- ●お住まい地区自治体の指定にしたがってください。

お手入れについて

- ●汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ●ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

おもな製品仕様

常温での時間精度	平均月差　±25秒
使用温度範囲	−10℃～+50℃
アラーム音	メロディ電子音
アラーム精度	設定時刻に対して±5分
使用電池	単3形アルカリ乾電池　JIS規格　LR6 2個
電池寿命	約1年 1日にアラームを30秒鳴らし、ライトを4秒使用した場合 アクション機能を使用した場合は短くなります。
アラーム機能	アラームオートストップ（自動鳴り止め） スヌーズ機能（止めてもまた鳴る）
照明機能	残照約4秒
アクション機能	時計本体が前進 / 後退 落下防止センサーおよび音センサーにより前進 / 後退切り替え
モニター機能	アラーム音、アクション機能お試し機能

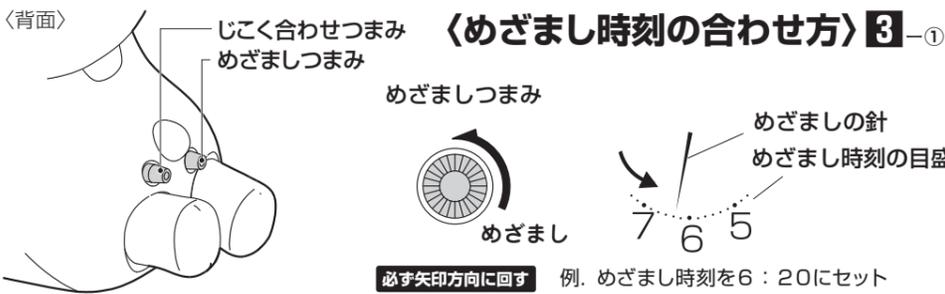
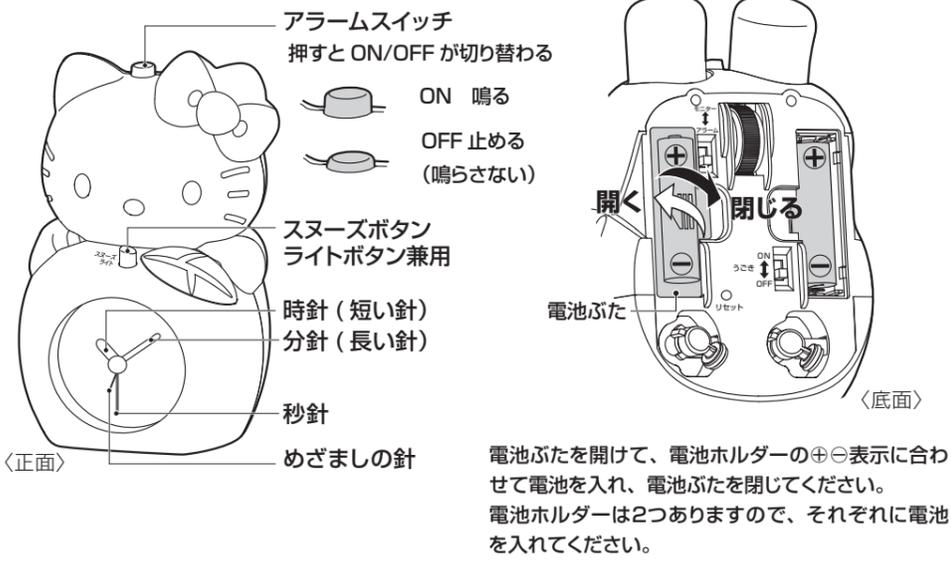
●製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

1. 時計の使い方

図は操作説明用ですので、実際の商品と異なることがあります。

アラームスイッチ
押すと ON/OFF が切り替わる
ON　鳴る
OFF 止める
(鳴らさない)
スヌーズボタン
ライトボタン兼用
時針 (短い針)
分針 (長い針)
秒針
めざましの針
〈正面〉

開く
閉じる
電池ぶた
〈底面〉

電池ぶたを開けて、電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて電池を入れ、電池ぶたを閉じてください。
電池ホルダーは2つありますので、それぞれに電池を入れてください。

〈めざまし時刻の合わせ方〉3-①

●めざましつまみを逆に回すと、アラーム精度が悪くなることがあります。必ず矢印方向に回してください。
●めざまし時刻は10分単位に設定できます。

1 電池の入れ方

電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて単3形アルカリ乾電池を2個入れてください。
※電池の⊕⊖を逆に入れると電池からの液もれ、発熱、破裂の原因になります。

2 時刻の合わせ方

じこく合わせつまみを回して正しい時刻に合わせてください。

3 めざまし(アラーム)の使い方

① めざまし時刻を設定する…………〈めざまし時刻の合わせ方〉参照
めざましつまみを**必ず矢印方向に回し、アラームを鳴らす時刻に合わせます。**

② モニター切替スイッチを「アラーム」にする

③ うごきスイッチを設定する
アクション機能を使うときは、**うごきスイッチ**を**ON**にしてください。
●テーブルなど落下する危険性があるところに置くときは、OFFにしてください。

④ アラームスイッチを設定する
アラームスイッチを**ON**にすると設定時刻にアラームが鳴り始めます。**OFF**にするとアラームは鳴らなくなります。
ON にしたときに「ピィ」と鳴り、OFF にしたときに「シャラ〜ン」と鳴ります。

アラームオートストップ機能……………………………………自動鳴り止め

鳴っているアラームを約5分間放置すると自動的に止まります。また、スヌーズ機能も停止します。
アラームスイッチは**ON**のままですので、完全に止めるためには、アラームスイッチを**OFF**にしてください。
※アラームスイッチがONのままでは、毎日午前と午後の2回アラームが鳴ります。使用しないときには OFF にしてください。

スヌーズ機能………………………………………………止めてもまた鳴る

アラームが鳴っているときに、**スヌーズボタン**を押すとアラーム音が約5分停止してからまた鳴り出します。再び鳴らないようにするには、アラームスイッチをOFFにします。
スヌーズ機能は、アラームセット時刻から25〜55分間有効で、この間、繰り返し使用できます。

照明機能

スヌーズボタンはライトボタンを兼ねています。ボタンを押している間とボタンを離してから約4秒間、文字板面を照明します。夜間の時刻確認などにご利用ください。

めざましを使うときの注意

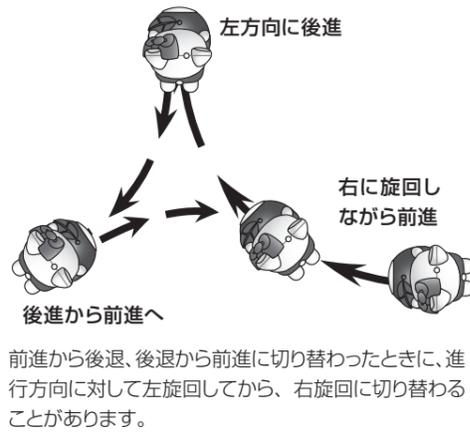
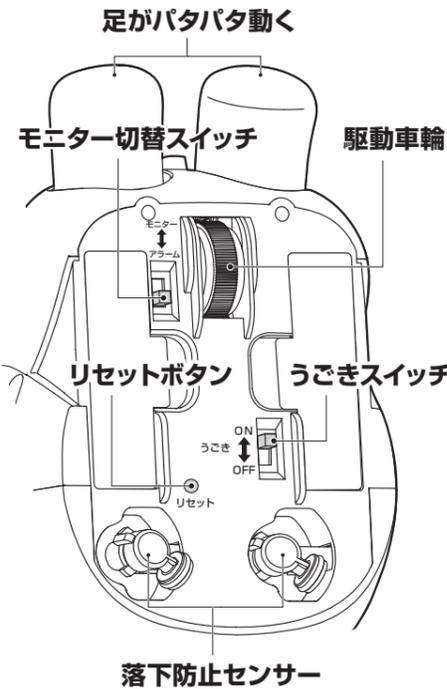
○アラームは機械の構造上、設定した時刻に対して、5分前から5分過ぎの間に鳴り始めます。
○長期間アクション機能を使用しないと、モーターが動きにくくなることがあります。
2〜3ヵ月に1度、アクションのお試し機能で1分程度動かしてください。

2. アクション機能の使い方

アクション機能を使用すると、めざまし時刻に前進または後退しながら動き回ります。

基本のうごき

①前進と後退を交互に繰り返し、進行方向に対して右に旋回します。
障害物等がなければ、約15秒前進、約4秒後退する動きを繰り返します。
②足をバタバタしながら動きます。
③落下防止センサーが段差などを感知すると、前進と後退が切り替わります。
④時計の近くで手をたたくなど、大きな音を立てると前進と後退が切り替わります。
音センサーは、短く高音に反応しやすくなっています。
⑤障害物により前進または後退ができないときは、時間が経過すると前進と後退が切り替わります。

前進から後退、後退から前進に切り替わったときに、進行方向に対して左旋回してから、右旋回に切り替わることがあります。

つぎのようなところでは、正常に動かないことがあります。
○じゅうたんやカーペットなどでは、毛が走行するときの抵抗になったり、駆動車が空転することがあります。
○ほこりがあるところでは、駆動車がスリップしやすくなります。
駆動車輪のゴミをていねいに取り除いてください。

アクション機能設定

うごきスイッチをON、**モニター切替スイッチ**を「**アラーム**」にします。
アラームスイッチを**ON**にすると目覚まし時刻になるとアラーム音と共に動き出します。

アクションのお試し機能

うごきスイッチをON、**モニター切替スイッチ**を「**モニター**」にします。
アラームスイッチを**ON**にすると動き出し、**アラームスイッチ**を**OFF**にすると停止します。
お試し後は、**モニター切替スイッチ**を必ず「**アラーム**」にしてください。

ご使用上の注意

○この時計は玩具ではありません。小さなお子様が使用するときは、必ず保護者の指導の元に行ってください。
○車輪や電池部分のすき間などに指を挟まないように注意してください。
○壁や家具などに当たると傷をつけることがあります。
○コップや置物に当たると転倒させることがあります。
○毛足の長いじゅうたんや髪の毛が車輪に巻きつかないように注意してください。
○落下防止センサーがテーブルの端などで働かないことがあります。落下すると床や家具などに傷つけることがあります。
○落下など強い衝撃を与えると、故障や破損の原因になります。
○アクション機能を使用すると電池の寿命が短くなります。

静電気による誤作動について

静電気により、正常に動かなくなることがあります。このようなときは、ボールペンなどの先で、**リセットボタン**を押してください。

電池の交換について　早めに交換して液もれを防ぎましょう

電池からの液もれにより、時計の修理や家具などの修繕に費用が発生することがあります。電池からの液もれや発熱、破裂を防ぐために、つぎのことをお守りください。

●時計が止まったり、アラーム音が鳴らなくなったときは、速やかに指定の電池に交換するか、電池を取り出す。
●動いていても1年に1回定期的に交換する。
●古い乾電池と新しい乾電池、マンガン乾電池とアルカリ乾電池を混ぜて使用しない。
●電池の⊕⊖を逆に入れない。